参考様式B3(自己評価等関係)

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 2 月 22 日

事業所名　風の子びれっじ空Kuu　保護者等数(児童数) 31　回収数 24　割合 77%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	3	2	2		・基準上必要なスペースを確保している。 ・個別に合ったスペースづくりを都度見直していく。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	3	0	8		・基準上の職員を配置している。 ・より専門性を高めるため講習や研修参加を進めていく。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	7	0	5		・今後も個別に合わせた環境設定を実施していく。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	23	2	0	0	丁寧に今の子供の様子等聞いていただき、計画を立ててくださっていると思います	・ご本人様との面談、保護者面談、学校等関連機関からも情報共有連携を行い作成を進めている。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	23	1	0	1	子供に合わせてプログラムを立ててもらっていると思います	・活動の選択機会をつくっている。 ・活動内でも、メイン内容2ヶ月～年度毎に変更している。 ・今後も活動の幅を広げていく。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	8	1	14		・コロナウイルスの動向を観察し再開していく。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1	0	1		・変更になった点など、書面と口頭で分かりやすくお伝えするとともに再度確認して頂けるよう記録を残していく。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	2	0	1		・送迎時や記録以外でも様子や課題等お伝えする機会を設けていく。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	5	1	1		・コロナウイルスの状況より面談方法を調整している。 ・モニタリング以外でも相談して頂きやすいような仕組みをつくる。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	10	3	9		・コロナ渦により開催していないなかったが、コロナウイルスの動向を観察しながら今年度より再開。 ・参加して頂きやすい内容・仕組みづくりを検討していく。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	2	0	3		・年度毎に周知説明を行っていく。 ・ご意見を頂きやすい環境をつくっていく。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	2	0	1		・コミュニケーション方法の確認、ツール等使用している。 ・iPadを活用している。
	13	定期的に会報(おたより)やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	0	0	0		・半年毎におたよりで情報発信している。 ・HPやSNSでの情報発信頻度を増やす。
	14	個人情報に十分注意しているか	24	0	0	1		・定期的管理方法の見直し、画像可否は年度毎に確認を進め徹底していく。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	1	0	3		・再度周知を行っていく。 ・HP掲載に移行している。年度毎に周知説明していく。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	0	0	2		・月1回の避難訓練実施。必要備品の定期的な確認等行なっている。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	23	2	0	0	曜日・活動によっては少し異なるようです	・より個別に合わせた空間や活動で楽しみを感じて頂けるようご本人様の意思を確認しながら内容を見直していく。
	18	事業所の支援に満足しているか	25	0	0	0	不穏になった時でも家に帰ってくる時には落ち着いているので、子供に合わせた対応をしていただいているなと思います	・今後も皆様に満足して頂けるよう、本人の強みを生かした支援を進めていく。 ・再アセスメントを繰り返し行いながら必要な支援を日々見直していく。 ・おでかけなどの活動も希望のお声をいただいているため状況をみて、再開し、より満足して頂けるよう努める。 ・新規ご利用の方にも安心して利用して頂けるよう準備・情報共有の仕組みを見直し整えていく。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。